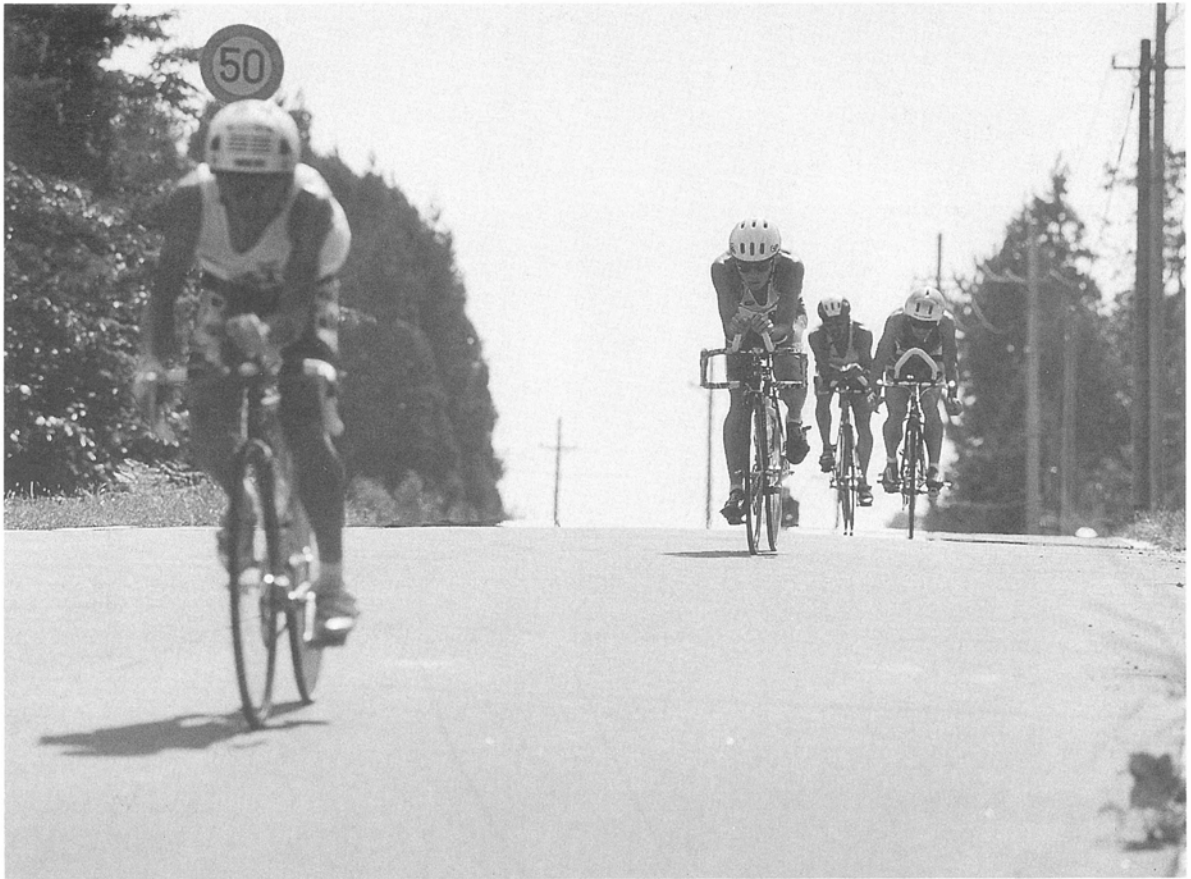


# よもぎた

- バイアスロンインよもぎたから……2～3
- 牧場祭りから……4
- 敬老会から……5
- 県民駅伝競走大会から……6
- 川柳北緯41° / 各課から……7～8
- 保健コーナー……9
- みんなの写真館……10
- 行事予定 / みつけた……11
- けっばる蓮田人 / 戸籍の窓口……12



## 走る！追う！裏通りはバイアスロン・ロード

秋ふかし  
ピアノに映る葉鶏頭

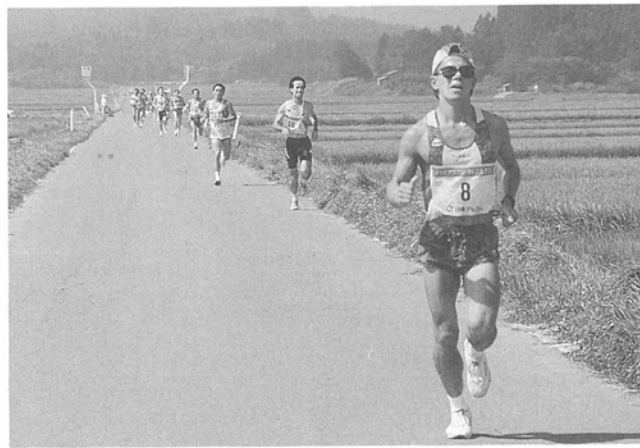
たかし

秋に入り、夏とは違って変わって晴天が続いている。そんな晴れ上がった一日、わが村でバイアスロン大会が開催された。いつもは静かな裏通りを、ヒューツと風切音を立てて次々に自転車音が駆け抜け、「けっばる」の応援が響き渡った。県外からも選手を迎えた大きなイベントだったが、成功裡に終わった。ところで、この大会が多くのボランティアに支えられていたことをご存じでしたか？世知辛いご時世だから、殆どがボランティアといってもよいこの大会を成功させたことに大きな意味があると思ふが、いかが？

そんなことを感じながらも「ガンバレ」と声を張り上げていた。どうです、あなたも一つボランティアに参加して見ませんか。

10月  
1993

# アスロンよもぎた



九月十二日(日)、村観光協会が主催する「第二回バイアスロンよもぎた」が、県内ははじめ全国から百三十人が参加し盛大に開催されました。

前日から総合運動場には、参加選手のテントがたくさん張られ家族キャンプを楽しんでいるような雰囲気でした。また、夜には村トレーニングセンターにおいて抽選会をおこなった交流会が行われ親睦を深めました。

大会当日は、さわやかな秋晴れとなり、午前十時からの開会式では坂本祐一村観光協会会長が「友情と親睦を深め、心に残る大会にしてください」とあいさつ。八戸良次郎村長が、村の産業、風俗、名所等の内容で歓迎の言葉を述べました。

選手を代表して地元、中村大八(蓬田)さんと、瀬辺地出身で青森市の山口美智子(旧姓、木戸)さんが、力強く宣誓しました。

午前十一時に村トレーニングセンターを一齐にスタートした選手は、農免道路で馬拉ソン五キロ、自転車二十キロ、再び馬拉ソン五キロの計四十キロの過酷なタイムレースに挑みました。

沿道には、カラフルなウェアに身を包んだ鉄人レースを一目見ようと大勢の人が詰め掛け盛んに声援を送りました。

レースも中盤過ぎからは、しだいに選手の表情も険しくなり、先頭と後方に大きく差がひらきました。

地元、中村大八選手は、中盤まで上位グループに位置していましたが、足にけいれんが起るアクシデントにみまわれ苦戦を強いられながらも最後まで走り抜きました。また、山口美智子さんは女子の部七位と大健闘しました。

優勝は男子の部が青森市から参加した藤井実(三六)さん。女子の部は三沢市から参加した沖田卓枝(三七)さんで、どちらも子供をだき抱える余裕をみせてゴールしました。

大会本部のトレーニングセンター前では、司会の伊東悦子(青森市)さんが競技の状況を常時マイクで告げるとともに、村特産品を販売した村商工婦人部、村農協婦人部の皆さんや選手の家族へのインタビューがあったりと、終始大会を盛り上げていました。ゴール前では、応援の家族が出迎え手をつなぎ一緒にゴールする和やかな光景が見ら

# バイ



地元 中村大八選手



地元出身 山口美智子選手



女子総合優勝 沖田卓枝選手



男子総合優勝 藤井実選手



アルシンドルック?

れ、午後二時には競技が無事完了しました。

表彰式と閉会式が終り司会者が最後に「来年もきてくれるかな?」のことにばに参加選手全員が「オー!」と元気に答えてくれました。

この後、ほとんどの選手は「当日限り」の入浴券を手によもぎ温泉に向かいました。ボランティアのスタッフのみなさんほんとうにご苦労さまでした。

上位入賞選手は次のとおりです。

男子総合一位

藤井 実(青森市)

二位

佐々木寿子(百石町)

一時間四十九分四十八秒

三位

菅原朱美(青森市)

一時間四十九分五十九秒

四十五才以上

一位

佐藤勝志(むつ市)

一時間二十六分三十三秒

二位

村元正信(青森市)

一時間三十八分二十二秒

三位

関谷新市(青森市)

一時間四十五分十八秒



「桃太郎」丸かじり

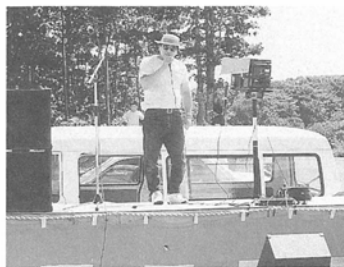


ホタテ貝焼のサービス

# おいしい肉と たのしい仲間

## 第8回

# 牧場祭



黒毛和種、蓬田牛のおいしい肉をPRするとともに畜産振興を図ろうと村が実施している、第八回牧場祭が八月二十九日(日)行われ、村内はもとより近隣の市町村から約二千三百人の参加者でにぎわいました。

台風の影響で一時は開催が危ぶまれたものの、この日は朝から澄み渡る空。スタッフは、早朝から準備に追われていました。

午前十時からの開会式後、家族連れやグループが広い牧野に陣取りコンロを囲み、焼き肉や持ち寄ったホタテ、イカなどに舌鼓を打ちました。

特設舞台周辺では、牧草の中から特産「桃太郎トマト」を捜し当てる宝探しゲームや、ビール早飲み競争、牛乳早飲み競争、親子牛の体重当てクイズ、リンボウダンス、カラオケ大会、お楽しみ抽選会などのほか、歌手の蓬かおりさんのショウタイムもあり盛沢山のイベントで楽しめました。

牧場入り口に設けられた即売コーナーでは特価で蓬田牛が買えるとあって大勢の人が訪れました。

また、会場南側に設けられた、動物ふれあい広場も子供たちに人気があり終始、にぎわっていました。







# いつまでも健康で 村敬老会

九月十四日（火）、村農業者トレーニングセンターにおいて高齢者、来賓、関係者約四百五十人が出席し村敬老会が開かれました。

初めに、物故者に対して黙す。来年も元気でここで会い

ましよう」とあいさつ。

この後、九十歳に達した川崎ナサ（広瀬）さん、青木吉五郎（阿弥陀川）さん、三浦ちよ（長科）さんら三人に県知事顕彰、米寿の大宮金助（郷沢）さんに郵政大臣顕彰がそれぞれ伝達されました。

つづいて八戸村長が、長寿者久慈かぜさん（九七才代理）他十八名に、元気で長生きして下さいと声を掛け、顕彰状と記念品を一人一人に手渡しました。



つづいて婚姻六十年以上健康在夫婦の越田義雄・タサ夫婦、稲葉幸治郎・みちる夫婦と、婚姻五十年以上健康在夫婦の、飯田勘作・トキ夫婦ら八組にそれぞれ記念品が贈呈されました。また、九十才以上の長寿者には来賓が花束を贈呈。七十七才の長寿者には安全つえが贈呈され祝福されました。

来賓祝辞として、東地方福祉事務所石倉総務課長、清水村議会議長、山館村社会福祉協議会長より、「生きがいのある長寿、すこやかでうるおいのある社会づくりに努力するとともに健康でいつまでも長生きしてほしい」とお祝いの言葉を述べた。

式典は、久慈寛一村老人クラブ会長のあいさつと、畠山貞次郎村民生委員副総務の万歳三唱で閉じました。

その後、出席者全員に弁当と飲み物が配られると、三浦芸能企画のアトラクションが行われました。津軽民謡や手踊り、漫芸が披露されると、会場から盛んな拍手がわきあがり楽しい一日を過ごしました。顕彰者は次の通り。

# 第一回県民駅伝競走大会



坂本真吾君から田中富子さんへ



アンカーは八幡充君



力走する6区佐井皇君

第一回県民駅伝競走大会が九月十五日(水)青森市内をコースに県下六十七市町村が参加し開催されました。蓬田村県民駅伝競走大会実行委員会(委員長八幡敏雄)は、選手、役員、協力者含め三十三名が大会に参加しました。昨年までの陸奥湾一周駅伝

競走に比べ全体の距離は半分に、また、一人当たりの距離も少し短くなったもののその分スピードアップされ選手にとっては、苦しいレース展開となりました。蓬田チームは後半追い上げを見せ村の部二十五チームの内二十一位でゴールしました。選手団及び応援に駆け付けてくれたみなさん、たいへんご苦労さまでした。

## 冬でも土で練習!

蓬中野球部に練習用ビニールハウス



作業は夜にも…

蓬田中学校野球部父母の会(会長工藤義則)では、野球

部が雨天や冬季でも練習ができるようにと、幅七・二メートル、長さ二十七メートルのビニールハウスを寄贈しました。ビニールハウスは学校北側に設置され、設置作業には父母の会と野球部員が三日かかりでありました。ハウス内では、ピッチングやノックの練習ができ、県大会三年連続出場を果たしている野球部の練習に、ますます磨きがかかりそうです。(仮称、桃太郎ドームとか)

## 第五回県青年の船

第五回「青森県青年の船」

は九月十二日から九月二十五日までの十四日間の日程で実



施されました。

蓬田村からは、津島重樹(蓬田)さん、飯田康子(瀬辺地)さんの二人が参加しました。

今回の訪問国は、大韓民国(釜山、慶州、ソウル、仁川)中華人民共和国(天津、北京)で、その国の歴史、産業、経済等の視察、現地青年との交流・交歓を行いました。

出港前、二人は役場を訪れ「外国のことを勉強してくるとはもちろんです、一緒に行く仲間との交流を大切に友達をたくさんつくってきます」と話していました。

# とまごに学ばせろ！

## 村文化協会交流会

九月十三日(月)村文化協会では、加盟する各団体の鍛練した技の披露と相互の理解を図ろうと交流会を行いました。



加盟している団体は、松風会、玉松太鼓愛好会、茶道のひすい会、傘松川柳同好会の四団体で、それぞれ独自の活動は盛んに行っていますが、一同に会するのは初めて。見学を含め村内八カ所で行われ、最初に坂本昭夫(中沢)宅の庭園見学では、坂本孫九郎氏が「武学流の庭園は村内ではここだけ」と説明。つづ



く傘松観音では、坂本昭巳村助役が説明しました。正法院では松風会が盆栽を展示し観賞した後、佐藤奥嶺住職が円空像を前に円空和尚の年譜を説明しました。ひきつづき、ひすい会のお茶のもてなしがあり全員が作法を学びました。その後、木村粕蔵(蓬田)宅のイチヨウの木を見学しました。玉松台では、玉松太鼓の奉納の意味で演奏がありました。昼食をはさみ、ふれあいセンターでは、全員が川柳を創作しました。

この後、スポーツガーデンと蓬田紳装を見学しすべての日程を終えました。交流会を終えた会員は「今日はいろんな事を学んだ、地域にはまだまだ学ぶべきものがある」と話し充実した実りある交流会でした。

# 水稲不稔割合は？

九月十七日(金)村農業協同組合において、青森地区農



業改良普及所と村農協及び村役場農林水産課が、村内の水稲の不稔調査を行いました。この日の調査では、村内平均で不稔の割合が九三%となっており、地域によっては九九・九%という所もあり、大変厳しい、残念な調査結果となりました。



実の入っているのはほんの少し

### 伝言板

○よもぎ温泉の電話番号は、二七一一一七〇です。  
○玉松台スポーツガーデンは、二七一一三〇九〇です。  
○村民祭は十一月六・七日開催されます。

・親泣かせ  
・内閣は  
・肩と肩  
・子供等に

玩具ほしいと  
小さい抵抗に  
抵抗している  
抵抗出来ぬ  
鬼が座り  
歯が立たず  
永田町  
歳になり

ち委子  
増吉  
節子  
昭夫

・抵抗も  
・シルバースhirt  
・年輪を  
・口もめの

婚期をすぎて  
抵抗感じ  
かくす秘伝の  
あとは無言で  
弱くなり  
別な席  
厚化粧  
妻抵抗

満  
栄博  
勝子  
お富

ひどい冷害だ、九月に入っての暖かさは遅すぎた。

## 蓬田村乳幼児医療費給付事業のお知らせ

乳幼児の保護者の皆様へ

青森県乳幼児はつらつ育成事業の実施に伴い、当村では、平成五年十月一日から蓬田村乳幼児医療費給付事業を行うことにしました。

つきましては、乳幼児の保護者のみなさんにおかれましては、事業の趣旨をご理解のうえ、民生課保健係に受給資格証の交付申請等を行ってください。

### 対象年齢

乳児…出生の日から1歳に達する日の属する月の末日までの

乳児…1歳に達した日の属する月の翌月の初日から2歳に達する日の属する月の末日までの児童

### 対象となる医療費

乳児…入院医療費、通院医療費  
 幼児…入院医療費のみ

### 事業開始時期

平成5年10月1日

### ●国民健康保険の適用を受ける乳児の保護者のみなさんへ

①対象となる乳児の保護者は、「乳児十割受給資格証」の交付申請をしてください。

②医療機関等（病院、診療所、歯科及び薬局）への受診の際には、「乳児十割受給資格証」（白色）及び保険証を提示してください。

③一部負担金は徴収されません。

### ●国民健康保険の適用を受ける幼児の保護者及び国民健康保険以外の保険の適用を受ける乳幼児の保護者のみなさんへ

①対象となる乳幼児の保護者は、「乳幼児医療費受給資格証」の交付申請をしてください。

②医療機関等（病院、診療所、歯科及び薬局）への受診の際には、「乳幼児医療費受給資格証」（空色）及び保険証を提示してください。

③一部負担金は、一旦、医療機関等に支払いし、後日、医療機関等が発行する領収書及び「乳幼児医療費受給資格証」を添付のうえ、「乳幼児医療費」の給付申請をしてください。

④村では、上記申請に基づき保護者に一部負担金を還付します。

問い合わせ先 蓬田村民生課保健係

☎〇一七四—二七一—一—一内二三四

## 行政相談室を開設

●とき／十月二十日（水）

午前10時～午後3時まで

●ところ／蓬田村中央公民館

TEL 二七一—二〇七六

総務庁では、行政相談制度について、広く皆様方のご理解と認識を深めていただくため、全国一斉に、十月十七日から二十三日までを「行政相談週間」と定め、この間いろいろの行事を実施いたします。

蓬田村では、定例相談所を左記のとおり開設します。

（無料）（秘密厳守）

### 行政相談役所の仕事について

納得がいかないうえ、お困りになっている、要望したいこと、などがありましたら、お気軽にご相談下さい。

#### たとえば

- 役所、公社等へ手続きで困っている。
- 道路や測溝が破損したり、交通施設がなくて危険である。
- 騒音、振動、悪臭等公害に悩まされている。
- 登記、国土調査、農地、年金等のことで困っている。などで

住民の声に耳を傾け行政に生かす

#### 行政相談委員

氏名 張間キヨ 住所 蓬田村大字長科字川瀬十一番地

電話 二七一—二四三二

◎相談は無料で匿名でも受付しています。相談方法は、口頭・電話・手紙のいずれでもかまいませんお待ちしております。



# 食欲の秋・食生活の改善は成人病予防のキーポイント!

- 何をたべてもおいしい季節。旬の野菜やくだものがたくさん出まわっていますが、つい、ある時だけのばっかり食になりがちです。
- 習慣病とも呼ばれる成人病を防ぐためには、食生活の改善が重要なポイントです。毎日のことだけに、おざなりになりがちですが、決して、難しいことはありません。それぞれの食生活をちょっと見直してください。そして少しずつ、無理することなく、長ーく、続けていってください。

## 成人病を予防する9か条

1. いろいろ食べて成人病予防  
●主食、主菜、副菜をそろえ、目標は一日30食品
2. 日常生活は食事と運動のバランスで  
●いろいろ食べても、食べすぎないよう
3. 減塩で高血圧と胃がん予防  
●食事はいつも腹八分目  
●運動十分で食事を楽しもう  
●塩からい食品を避け、食塩摂取は一日10g以下
4. 脂肪を減らして心臓病予防  
●調理の工夫で無理なく減塩  
●脂肪とコレステロール摂取をひかえめに
5. 生野菜、緑黄色野菜でがん予防  
●動物性脂肪、植物油、魚油をバランス良く
6. 食物繊維で便秘・大腸がんを予防  
●野菜、海藻をたっぷり
7. カルシウムを十分とって丈夫な骨づくり  
●骨粗しょう症の予防は青壮年期から
8. 甘いものはほどほどに  
●糖分をひかえて肥満を予防
9. 禁煙、節酒で健康長寿  
●禁煙は百益あっても一害なし  
●百薬の長アルコールも飲み方しだい

## 総合健診での、朝食サーベスアンケート結果について

●六月に行われた総合健診では、食生活改善推進員による「減塩とバランスのとれた朝食」の調理と試食会が村内5会場で行われ、検診を受けた人たちに試食後アンケート記入をしていただきました。今回、その集計結果について皆さんにお知らせしたいと思います。

- ▼実施会場↓中沢・長科・阿弥陀川・広瀬各公民館及び中央公民館の5会場
- ▼アンケート記入数↓年代男女問わず総数323人
- ▼メニュー↓御飯・味噌汁・つけもの・凍豆腐と野菜の吉野煮・ほうれんそうのごま風味和え。

■あなたの家庭の味つけと比べてどうですか? (回答323人中)

- ①薄味↓156人(48.3%)
- ②同じくらい↓154人(47.7%)
- ③しょっぱい↓1人(0.3%)
- ④不明↓12人(3.8%)

■毎年総合健診に、このような試食会があればいいと思いますか? (回答323人中)

- ①あればいい↓291人(90.1%)
- ②特にいらぬ↓21人(6.5%)
- ③不明↓11人(3.4%)

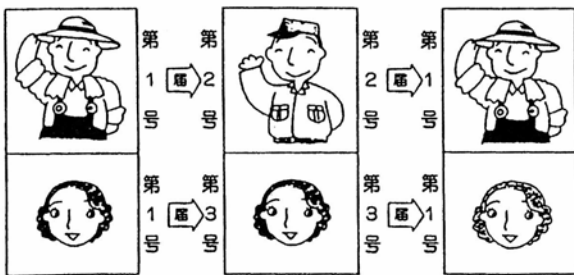
■感想や意見等について抜粋  
今回のアンケートでは、我が家の味つけと同じ位と答えた方が約半分程あり、全体的に蓬田村も薄味傾向に

〈試食後アンケート記入をしてくれました〉



なってきたと集計しながら感じて  
います。アンケート中より抜粋した  
感想等は次のとおり。  
・老若男女ひと時でも塩に関心を持  
つよいチャンス。  
・自分の家の塩分のとり方と比較で  
きてよかった。  
・漬物は小皿にもって食べるも良。  
・推進員の努力を無駄にしないよう  
皆の意識改革が必要。  
・これをめやすに薄味を考えます。  
・仕度をする皆さんの苦労は大変と  
思いますが検診と一緒にできるので  
良い事と思います。  
・色あいよくいろいろ入って一人ぐ  
らしの者には大変よいと思う。

# 出嫁ぎと国民年金



国民年金に、第一号被保険者として加入している農業などの人が、出嫁ぎに行かれ、厚生年金保険に加入するとき、国民年金の加入種別を変える届出が必要です。

国民年金の加入者は、農林漁業・自営業・学生などの第一号被保険者、サラリーマンや共済組合の組合員の第二号被保険者、そして、第二号被保険者の被扶養配偶者で二十歳から六十歳未満の人の第三号被保険者の三種類に区分されています。

皆さんの所有地の中に小道（里道）や小川（水路）が入っていることがあります。これらの里道や水路のほとんどは、国有財産（建設省所管、県の土木事務所で管理）で、個人で勝手につぶしたり、埋め立てて使用することは許されません。

しかし、皆さんの所有地の利用上、これらの里道や水路をつぶして使用する場合は、土木事務所に行政財産用途廃止申請の手続きをとり、里道や水路が県（建設省）から大蔵省に引き継がれたあと、青森財務事務所から買い受ける

変更届」が必要です。この届出をしますと、ご夫婦とも、国民年金の保険料を自分で納めなくてもよいこととなります。

また、出嫁ぎを終えて、帰ってきたときには、ご夫婦ともに第一号被保険者となるための届出が必要となりますので忘れずに届出をしてください。

あなたの大切な年金です。届出は忘れないでください。

皆さんの所有地の中に里道や水路が入っているかどうかは、登記所（法務局）で公図を調べ、その結果、入っている場合には、市町村役場、土木事務所または青森財務事務所にご相談下さい。

## 国有地（里道、水路）の使用についてのお知らせ

飲んで乗る あなたは天国 家族は地獄 交通安全は家庭から

### 県内の交通事故概況

(平成5年)

青森県交通対策協議会

	8月	累計		飲酒運転による死者	13 (30)
発生	766 (737)	5,041 (4,920)	死者のうち	高齢者の死者	28 (21)
				着用義務者 (着なければならぬ人)	41 (51)
死者	7 (14)	90 (97)	シートベルト	非着用者 (着けていなかった人)	36 (42)
傷者	999 (938)	6,176 (6,014)		着けていれば 助かったと思われる人	19 (14)

( ) 内は前年。累計は1月から

### 平成5年交通マナー・アップ青森 93運動

実施期間(秋季)

10月1日～10月31日

スローガン

～思いやり ありがとう～

運動の重点

- 1 飲酒・無謀運転の追放
- 2 高齢者の交通事故防止
- 3 シートベルトの正しい着用の徹底
- 4 違法駐車との締め出し

毎月1日は交通安全家庭の日

10日、20日、30日は交通事故ゼロの日

シートベルト しめる心が 身を守る



村長が釣ったイワナは体長三十七センチ、本人が釣った中（イワナ）では一番の大物だそうです。



みんなの  
写真館



バイアスロン大会  
で……昔のフミダワ  
ラみたい

# この村に来て

③

八戸真紀子(阿弥陀川)さん



八甲田へよく行きました。

◇熱中していること

子ども(有佳李ちゃん四才)の服を作って着せています。

◇楽しみは

地区の生活改善グループでの活動が楽しくて、大根を栽培しその収益で研修したりしています。

後は、年に一度、二、三泊

です家族旅行です。

◇蓬田村は

嫁いできたときは、買い物とか、病院とかが不便と思いましたが、良いところは同じ年

代のグループや隣近所のお付き合いもあるし、子供にとっても映画会とか様々な催事があるし、海辺で砂遊びや小さなカニを捕ったりとか環境も良いですよ。玉松周辺の開発が完成するのも楽しみにしています。

◇村に望むことは  
買い物とか自家用車をオートマチックに変え運転するようになってから余り不便を感じなくなりましたが、でも本屋とかスーパーとかあればいいなと思います。

## みつけた 67



玉松海水浴場に立てられたC・C・Z(コースタル・コミュニティ・ゾーン)整備計画の看板です。住民が親しめ、憩えるふれあいの海辺は今年度から工事が開始され平成9年完成予定です。

### 広報よもぎた

◇ご出身と当時のお仕事は

青森市で育ち市内の高校卒業後、問屋町にある食品問屋に勤め、その後、金融関係の会社に勤めていました。

◇二人の出会い

お互い共通の友人がいてその人を通して知り合いました。(夫、茂武さん)

◇スポーツは

小学校の時はソフト、中学校で卓球、高校は文化部でしたが、卓球はやりたいなあと思います。スキーは乗れるという程度ですが子供ができるまでは夫と安比スキー場とか

### 10月行事予定表

日	曜	行	事	担
31	日	蓬田小学校学芸発表会		小学校
27	水	陶芸教室 (二期目)	9時30分	中央公民館
		三種混合ワクチン予防接種 (三回目)		"
		三種混合ワクチン予防接種		"
26	火	股関節脱臼健診		民生課
25	月	書道教室	13時	中央公民館
21	木	痴呆疾患予防学習会		民生課
20	水	行政相談	10時 (中央公民館)	総務課
		陶芸教室	9時30分	中央公民館
19	火	乳児育児教室	(中央公民館)	民生課
18	月	書道教室	13時	中央公民館
17	日	蓬中祭		中学校
16	土	パッチワーク教室	18時30分	"
13	水	陶芸教室	9時30分	"
11	月	書道教室	13時	"
6	水	陶芸教室	9時30分	"
4	月	書道教室	13時	"
2	土	パッチワーク教室		中央公民館

けっばる蓬田人

⑥

# あなを愛する蓬田人



筆を執るにあたり、最初に村の皆様には、殊に父（今年5月死亡）母（平成2年8月死亡）生存中はひとかたならぬお世話になり、誌面を借りて厚く御礼申し上げます。  
また、S36年4月、詰め襟の学生服姿で父母に見送られ、早朝小雪舞う青森駅を、煙は

く急行日本海にて出立、約24時間。不安と希望を胸に抱きながら、桜満開の大阪の地に立った32年前の事を今でも鮮やかに思い出します。

この間、大阪・本社勤務を皮切りに都合9回の転勤。その度、転校の憂き目に会う子供達には、本当に辛い思いをさせた様です。

現在の職務は、営業幹部候補として入社した4大新卒者数十名（研修期間5年）の主として1年目教育を担当。勝手気ままな学生気分が抜け切らない若者に、言葉遣い、挨拶の仕方、金銭・時間管理等々

を教えるにあたり、最初に村の皆様には、殊に父（今年5月死亡）母（平成2年8月死亡）生存中はひとかたならぬお世話になり、誌面を借りて厚く御礼申し上げます。  
また、S36年4月、詰め襟の学生服姿で父母に見送られ、早朝小雪舞う青森駅を、煙は

いわゆる社会人としての躰教育からスタート。鉄は熱いうちに打て」といいますが、最初戸惑いを見せていた若者達の、みるみるうちに逞しくなっていくのに驚かされ、喜びを感じ、常に彼らを先回りしての勉強も怠りません。

妻（阿弥陀川出身）共々、将来は両親兄弟のお世話になつてゐる、そして自分達を育ててくれた土地「蓬田」に住みたいとの願いから、地元のお世話で入手した小学校下の分譲地に数年前住居を建築。将来、村民の仲間入り出来ることを楽しみにしています。

を教えるにあたり、最初に村の皆様には、殊に父（今年5月死亡）母（平成2年8月死亡）生存中はひとかたならぬお世話になり、誌面を借りて厚く御礼申し上げます。  
また、S36年4月、詰め襟の学生服姿で父母に見送られ、早朝小雪舞う青森駅を、煙は

住友生命保険相互会社（東京本社）教育研修所

教 幹

柿 崎

昇

のぼる

さん

そして、自分達で出来得る事があれば、些かなりとも村の

皆様へ御恩返しをしたいと語り合っております。



## メモ

▶ 現住所 / 〒191 東京都日野市落川1140-71 / ☎0425-93-7749 ▶ 生年月日 / 昭和18年3月9日 / ▶ 出身 / 広瀬 / (故) 柿崎喜代作氏次男 ▶ 家族構成 / 妻・千鶴子・長男・晃(大学1年)・次男・聰(高校2年) ▶ 好きなもの / ゴルフ、読書 ▶ 経歴 / 青森高等学校卒(昭和36年3月) / 住友生命入社(昭和36年4月) / 以後、大阪、名古屋、東京、旭川、長野、大宮、盛岡、東京本社～現在に至る。

戸籍の窓 □



人口と世帯数  
(8月31日現在)

総人口 3,957人  
男 1,897人  
女 2,060人  
世帯数 1,051世帯

8月受付分

お誕生おめでとうございます

田中 夏美 (守 美) 3 女  
清水 俊 (春 明) 2 男

おくやみ申し上げます

木村 ソノ (蓬 田 84歳)  
工藤 正治 (宮 本 64歳)

訂正します

広報九月号の四頁で坂本勝美さんの名が和美となっていました。訂正してお詫び致します。